

青年日本同盟近畿地方協議會ノ活動

青年日本同盟近畿地方協議會ハ大阪、京都、神戸ノ各特別支部、西宮支部並ニ岸和田、堺、和歌山ノ各準備會ヲ持テ活動ヲ續ケテアルガ八月二十七日ワシントン、ロンドン兩條約即時廢棄ニ干スル聲明書並ニ決議ヲ發表シ兩條約廢棄ノ爲ニ各所ニ於テ演說會並ニ市民大會ヲ舉行セントシテアル。

該聲明書並ニ決議ハ次ノ通りデアル。

聲 明 書

ロンドン、ワシントン兩條約がわが國にとりていかに國辱的なものであり、亡國的なものであるかは今更ことゝに喋々の必要をみない、此の兩條約を締結したる結果は外は我が國威の全面的失墜となり、就中支那の排日運動を激化しついに滿洲上海要港を基起せしめた。内に於ては統帥權干犯問題を起し皇軍の基礎に容易ならざる暗影を投じ、その結果は草刈少佐の自刃、濱口首相の狙撃事件、血盟團五一五事件等の幾多の流血慘事を演出せしめた、しかし時の主顧者連はこの條約の締結によりて國民負擔の輕減を公約せるに拘らずその後の國民生活はいよいよ窮乏の度を加へつゝある。總じて日本國家が此の條約によりて得たるところのものは精神的にみるも物質的にみるも百害ありて一利なきものにして、今や兩條約廢棄要望の聲は國防力の缺陷を精神力を以て補はんとなつて努力する悲壯なるわが海軍の實戰的演習による不可抗力なる海上事故の續發等により刺戟され